

# 発刊のことば



鳥取市は、明治22年10月1日市制を施行し、以来幾多の変遷を経ながら、  
県都として115年の歴史を積み重ねてきました。

そして、平成16年11月1日の鳥取県東部9市町村合併により、新しい「鳥  
取市」が誕生しました。

現在、本市は県庁所在地として、政治、経済、文化の中心として山陰第  
一の20万都市へと成長し、日本一の鳥取砂丘、美しい日本海、千代川など豊かな水と緑に  
恵まれた自然環境、多くの歴史的遺産を継承しながら発展を続けております。さらに、市  
民と行政との協働により、地域の個性を大切に、地域間の連携を強め、未来へ大きく飛  
躍する夢がある誇りのもてる都市づくりに取り組んでいます。

今、本市は新しい時代を見据え、観光・コンベンションの振興、高速道路の早期実現へ  
の取り組み、教育・福祉の充実、農林水産業の振興、文化の振興などに特に力をいれてい  
ます。

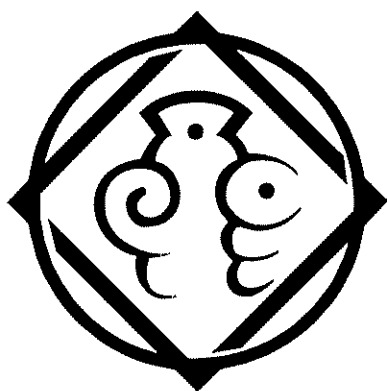
この市勢要覧は、市町村合併後の新しい鳥取市の姿を紹介したものです。本市をご理解  
いただく手引きとなれば幸いです。

平成16年11月

## 鳥取市長 竹内 功

### 市 章

(大正4年7月26日告示)



#### 市 章 の 由 来

旧藩時代に因伯の印として使用された○◇の中  
に小篆（漢字の書体の一種）の「鳥」の字を組み  
入れたものを、大正4年7月に鳥取市の市章とし  
て定め、○は文を、◇は武を意味したものだと言  
われ、組み合わせで鳥取市の発展を表現したもの  
であります。